

## 北区御津地域の三谷川周辺での 有機フッ素化合物の調査結果について（第2報）

有機フッ素化合物の一種であるPFOS<sup>ビ-フオ-ス</sup>及びPFOA<sup>ビ-フオ-ア</sup>が、国の定める暫定指針値(1リットルあたり50ナノグラム)を超過していた北区御津地区の三谷川周辺において、河川等及び地下水の追加調査を実施しました。その結果についてお知らせします。

### 1 調査期間

10月11日(金曜日)から10月31日(木曜日)

### 2 調査地点

河川等:北区御津宇垣、御津河内地内の8地点(別図参照)

地下水:北区御津宇垣、御津河内地内の8地点(詳細は非公表)

### 3 調査結果

河川等:13~320ng/L(別表参照)

地下水:65~470ng/L(別表参照)

※地下水の結果は井戸の所有者に通知し、飲用を控えるようお知らせしています。

### 4 今後の対応

- ・原因の特定には至っていませんので、引き続き調査を実施します。
- ・周辺事業場に有機フッ素化合物の使用状況等を調査しましたが、原因の特定につながる情報は得られていません。引き続き情報収集します。
- ・今回の調査結果は市ホームページに掲載するとともに、地域住民の方には町内会を通じてお知らせします。

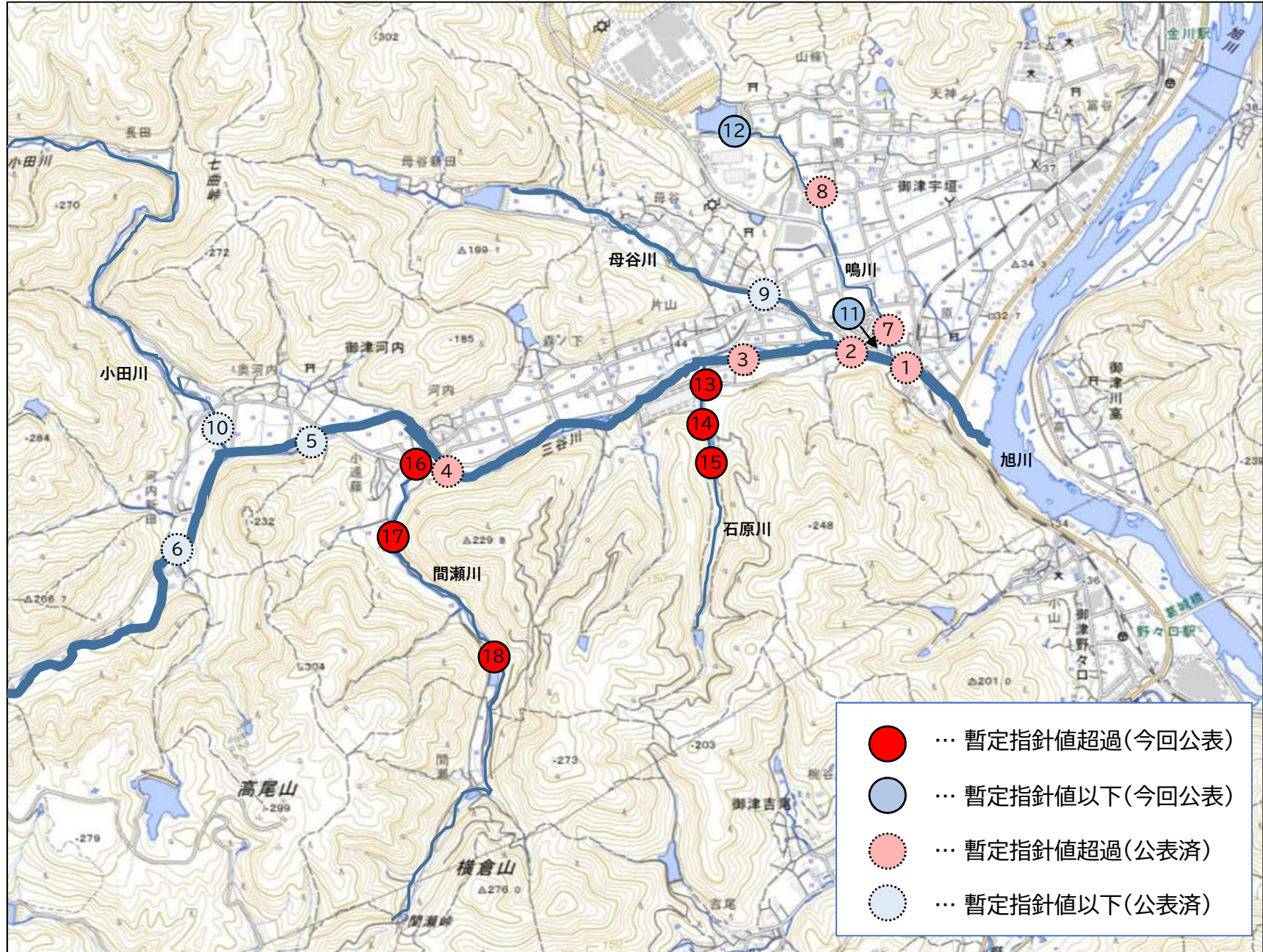
### 5 その他

- ・地下水の調査は民有の井戸で実施しています。個人情報に該当しますので、公表した以上の情報をお伝えすることは出来ません。ご理解願います。
- ・これまでのところ体調の異変に関する情報は寄せられていません。
- ・国の資料によると、PFOS及びPFOAは、人の健康への影響として、コレステロール値の上昇、発がん、免疫系等との関連が報告されていますが、どの程度の量が身体に入ると影響が出るのかについては十分な知見はありません。また、国内において、PFOS及びPFOAの摂取が主たる要因で健康被害が生じたという事例は確認されていません。

#### 【問い合わせ先】

岡山市 環境保全課 横山・千田 直通086-803-1281 内線3997・3999

# 別図 河川等調査地点



## 別表 河川等調査結果

河川名	調査地点	PFOS及びPFOAの合計値	
		R6.9.6~13	R6.10.18~31
み たにがわ 三谷川	① むこうだばし 向田橋	<b>130 ng/L</b>	—
	② どいたにばし 土井谷橋	<b>60 ng/L</b>	—
	③ いしはらがわごうりゅうごせき 石原川合流後堰	<b>100 ng/L</b>	—
	④ こえんどうおおはし 小遠藤大橋	<b>61 ng/L</b>	—
	⑤ こうちばし 河内橋	28 ng/L	—
	⑥ み たにがわじょうりゅう 三谷川上流	17 ng/L	—
なるがわ 鳴川	⑦ なるがわかりゅう 鳴川下流	<b>73 ng/L</b>	—
	⑧ なるがわちゅうりゅう 鳴川中流	<b>55 ng/L</b>	—
	⑫ おくいげ 奥池	—	15 ng/L
ほほたにがわ 母谷川	⑨ ほほたにがわかりゅう 母谷川下流	37 ng/L	—
おだ がわ 小田川	⑩ おだ がわかりゅう 小田川下流	44 ng/L	—
こうぎょうだんちはいすい 工業団地排水	⑪ こうぎょうだんちはいすいこう 工業団地排水口	—	13 ng/L
いしはらがわ 石原川	⑬ いしはらがわかりゅう 石原川下流	—	<b>81 ng/L</b>
	⑭ いしはらがわちゅうりゅう 石原川中流	—	<b>320 ng/L</b>
	⑮ さほう 砂防ダム	—	<b>200 ng/L</b>
ま せ がわ 間瀬川	⑯ ま せ がわかりゅう 間瀬川下流	—	<b>100 ng/L</b>
	⑰ ま せ がわちゅうりゅう 間瀬川中流	—	<b>99 ng/L</b>
	⑱ ま せ しんいげ 間瀬新池	—	<b>97 ng/L</b>

※暫定指針値:50 ng/L

※②土井谷橋、④小遠藤大橋は、今回から調査地点名称を変更しています。

(変更前:②母谷川合流後、④河内公民館前)

## 別表 地下水調査結果

町名	調査地点数	PFOS及びPFOAの合計値
		R6.10.11~25
御津宇垣・御津河内	地下水8地点	<b>65~470 ng/L</b>

※暫定指針値:50 ng/L